

# 松之山商工会景況調査報告書

組織番号	0 7 8
商工会名	松之山商工会
報告者名	大 口 徳 人

## 1. 調査要領

### (1) 調査対象

ア 対象地区 地区内小規模事業者  
イ 対象企業数 17 事業所  
ウ 回答企業数 17 事業所 (回答率 100 %)

### (2) 調査対象期間

平成27年7月～平成27年12月  
(調査時点 平成27年12月1日)

### (3) 調査方法

経営指導員等による巡回または窓口によるヒアリング調査

### (4) 調査対象と回答企業の構成

	調査対象		有効回答	
	企業数	構成比	企業数	構成比
製造業	2	11.8%	2	11.8%
建設業	4	23.5%	4	23.5%
卸・小売業	5	29.4%	5	29.4%
サービス業	6	35.3%	6	35.3%
合計	17	100.0%	17	100.0%

## 2. 地域内産業全体の景況概要

### 地区内景況のコメントする

今年3年に一度開催される「大地の芸術祭」があり、調査期間に当たることから地域全体の景況は良くなっていると思っていたところ、半年間の期間を均してみると売上も前期比で減少している事業所が多く見受けられ、好転していると言えない状況である。また、見込み状況も思わしくない結果が出ており、今後の景況判断も厳しいものと予想される。

### 【後継者の状況】

#### 後継者状況をコメントする

約半数の事業所で後継者が無く、現経営者の年齢を考えると今後の廃業も懸念される。

後継者 あり	9事業所	52.9%
後継者 なし	8事業所	47.1%

### 【売上高】

#### 地区内事業者の売上に関するコメントする

業種全体での売上高は前年比及び前期比とも増加事業所が約3割あるものの、減少した事業所の割合が増加より多くあり、今期も思わしくない結果が出ている。更に今後の見通しは「減少」と答えた事業所は7割を超えており、今後の財務状況の悪化が懸念される。

#### 前年同期比

増加	不変	減少
5	4	8

#### 前期比

増加	不変	減少
5	5	6

#### 今後の見通し

増加	不変	減少
1	4	12

### 【採算】

#### 地区内事業者の採算性についてコメントする

前年比・前期比共に今期の採算はほぼ同数で分かれているが、今後の見通しでは売上高と同様で悪化予想が7割を超えている。利益の減少から資金需要も今まで以上に出てくるのが予想され、金融情報も今まで以上に発信する必要がある。

#### 前年同期比

好転	不変	悪化
5	7	5

#### 前期比

好転	不変	悪化
5	6	6

#### 今後の見通し

好転	不変	悪化
1	4	12

### 【仕入単価】

#### 地区内事業者の仕入状況をコメントする

仕入単価で「低下」と回答した事業所は無く、全ての期間で「上昇」と回答した事業所が半数を超えている。売上の減少に併せて原価の上昇があり、小規模事業者の経営を圧迫していることが読み取れる。

#### 前年同期比

上昇	不変	低下
10	7	0

#### 前期比

上昇	不変	低下
8	9	0

#### 今後の見通し

上昇	不変	低下
9	8	0

### 【販売（客）単価】

#### 地区内事業者の客単価等をコメントする

「不変」「低下」と回答した事業所が全期間で8割以上を超えており、消費支出は減少傾向にあるように思われる。「不変」の比率が一番多いことから、「不変」から「低下」にならないよう注視して動向を伺う必要がある。

#### 前年同期比

上昇	不変	低下
2	10	5

#### 前期比

上昇	不変	低下
3	9	5

#### 今後の見通し

上昇	不変	低下
2	11	4

### 【資金繰り】

地区内事業者の資金繰り状況についてコメントする。

現状では「好転」「不変」と回答した事業所が大半を占めており、資金繰りも問題ないようであるが、今後の見通しで「悪化」と回答している事業所が約6割ある。売上及び採算と合わせて見ると、資金繰りの悪化が予想される。

#### 前年同期比

好転	不変	悪化
5	10	2

#### 前期比

好転	不変	悪化
4	10	3

#### 今後の見通し

好転	不変	悪化
0	7	10

### 【雇用動向】

地区内の雇用動向をコメントする

雇用動向はほとんど変動は無い。

しかし、前記の内容で今後の見通しが悪化傾向にあることを考えると、固定費の割合が増加する傾向にある。

#### 前年同期比

増加	不変	減少
1	16	0

#### 前期比

増加	不変	減少
1	16	0

#### 今後の見通し

増加	不変	減少
0	17	0

### 【景況判断】

地区内の景況判断についてコメントする

今期までの回答結果は前期よりも悪化傾向にあり、今後の見通しを見ると更に悪化することが予想される。一部の大手企業では景気は回復傾向にあると言われているが、地方の小規模事業者は厳しい経営環境が今後も継続することが予想される。

#### 前年同期比

好転	不変	悪化
3	6	8

#### 前期比

好転	不変	悪化
2	10	5

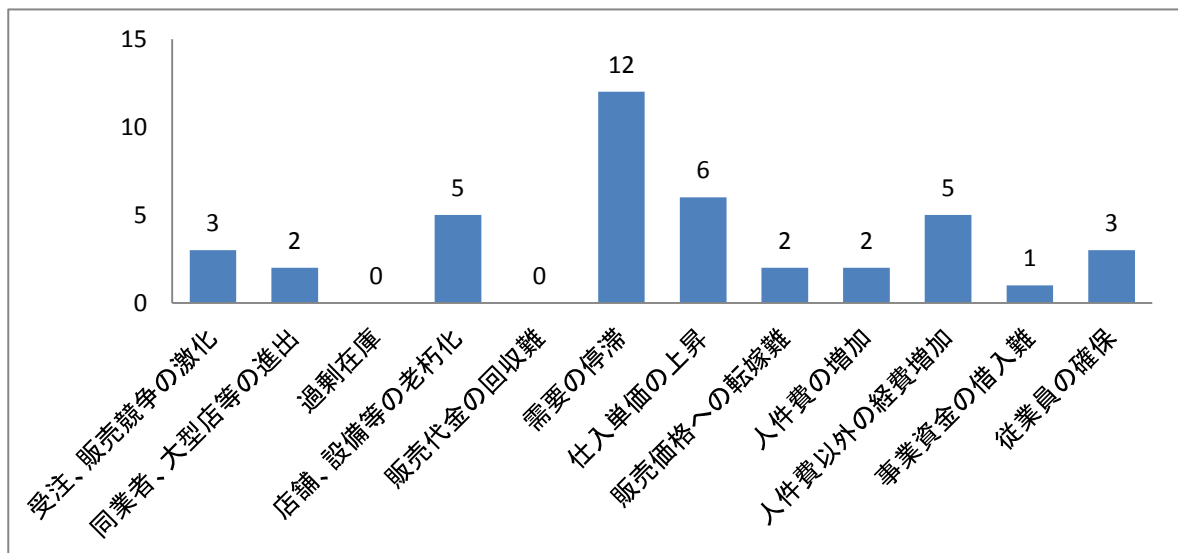
#### 今後の見通し

好転	不変	悪化
1	4	12

### 【経営上の問題点】

地区内事業者の経営上の問題点についてコメントする

「需要の停滞」を問題としている事業所が最も多く、消費が伸びていないことがわかる。次いで「仕入単価の上昇」を問題視しており、消費税増税が影響していることも推測できる。「設備の老朽化」「人件費以外の経費増加」がその次であるが、老朽化に伴う設備投資も無いことから、資金余力が弱いことが推測できる。



### 3. 産業別景況概要

#### (1) 製造業

地区内製造業に係る景況状況をコメントする

製造業の数も少なく景況判断は難しいところであるが、回答事業所では各設間において変動もほとんど無く、経営状況が安定していることが伺える。この結果は、受注先が変わらないことが要因であると言えるが、経営上の問題点では「需要の停滞」「人件費の増加」が選択されており、今後は現在の経営状況を維持できるか懸念される場所である。

#### (2) 建設業

地区内建設業に係る景況状況をコメントする

地域内建設業は除雪を請け負っている企業が多く、今期の消雪が景況判断に大きく影響している。昨年同期及び前期は降雪量が多かったこともあり、全ての事業所で売上高、採算共に減少と回答している。今後の見通しも回復傾向は見られず、公共工事も減少傾向にあることから今後も悪化が予想される。

#### (3) 卸・小売業

地区内卸、小売業に係る景況状況をコメントする

調査回答内容から、大地の芸術祭の効果があつた事業所と無かつた事業所に分かれる結果となっている。しかし、今後の見通しでは大半の事業所が「売上高減少」と回答しており、今期よりも更に厳しい経営環境が予想される。利益率の低い業種でもあることから売上の減少は直接利益に反映されることもあり、売上増加策を講ずることも視野に入れ事業展開を図りたい。

#### (4) サービス業

地区内サービス業等に係る景況状況をコメントする

今期の飲食業、宿泊業は大地の芸術祭の恩恵を受けた事業所が多かつたものの、来期は大きなイベントも無く減少傾向に推移するように思われる。宿泊業は過去の設備投資による借入金を持している事業所が多く、利益の減少に伴う返済原資の確保にも注意が必要である。理美容関係事業所は大きな売上高変動も無く推移している。当地域は観光産業の収入増減が地域全体の景況に反映することもあり、対策を考えた事業展開が必要である。

(様式③)

No.	
-----	--

### 景況調査ヒアリングシート (平成27年度)

調査対象期間 平成27年7月～12月  
(調査時点 平成27年12月1日)

商 工 会 名		商工会	担当職員名
企 業 の 概 要	業 種	1 : 製造    2 : 建設    3 : 卸・小売業    4 : サービス他	
	従業員数	1 : 0人    2 : 1人～2人    3 : 3人～5人    4 : 6人～20人    5 : 20人超	
	企業区分	1 : 小規模事業者    2 : 小規模事業者以外	
	後継者の有無	1 : 有    2 : 無	

(1) 貴社の状況についてお答えください。(該当する番号に○を付してください。)

	前年同期 (H26年7～12月) と比較して	前期 (H27年1月～6月) と比較して	今期 (H27年7～12月)と 比較した来期 (H28年1～6月) の見通し
売 上	1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少
採算(経常利益)	1. 好転 2. 不変 3. 悪化	1. 好転 2. 不変 3. 悪化	1. 好転 2. 不変 3. 悪化
仕 入 単 価	1. 上昇 2. 不変 3. 低下	1. 上昇 2. 不変 3. 低下	1. 上昇 2. 不変 3. 低下
販売(客)単価	1. 上昇 2. 不変 3. 低下	1. 上昇 2. 不変 3. 低下	1. 上昇 2. 不変 3. 低下
資 金 繰 り	1. 好転 2. 不変 3. 悪化	1. 好転 2. 不変 3. 悪化	1. 好転 2. 不変 3. 悪化
雇 用 動 向	1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少
景 況 判 断	1. 好転 2. 不変 3. 悪化	1. 好転 2. 不変 3. 悪化	1. 好転 2. 不変 3. 悪化

(2) 貴社の経営上の問題点 (下記より上位3つまでを選び、○を付してください。)

- ①受注、販売競争の激化                  ②同業者、大型店等の進出                  ③過剰在庫
- ④店舗、設備等の老朽化                  ⑤販売代金の回収難                          ⑥需要の停滞
- ⑦仕入単価の上昇                          ⑧販売価格への転嫁難                          ⑨人件費の増加
- ⑩人件費以外の経費増加                  ⑪事業資金の借入難                          ⑫従業員の確保
- ⑬販売先からの値下げ要請                  ⑭税負担の増加
- ⑮その他 (    )

(3) 今後の事業・経営において強化したい点 (設備投資・販路開拓等)